

[参考・7月（確報）]
オンラインサービス及び
外食・中食に関する
意識調査結果

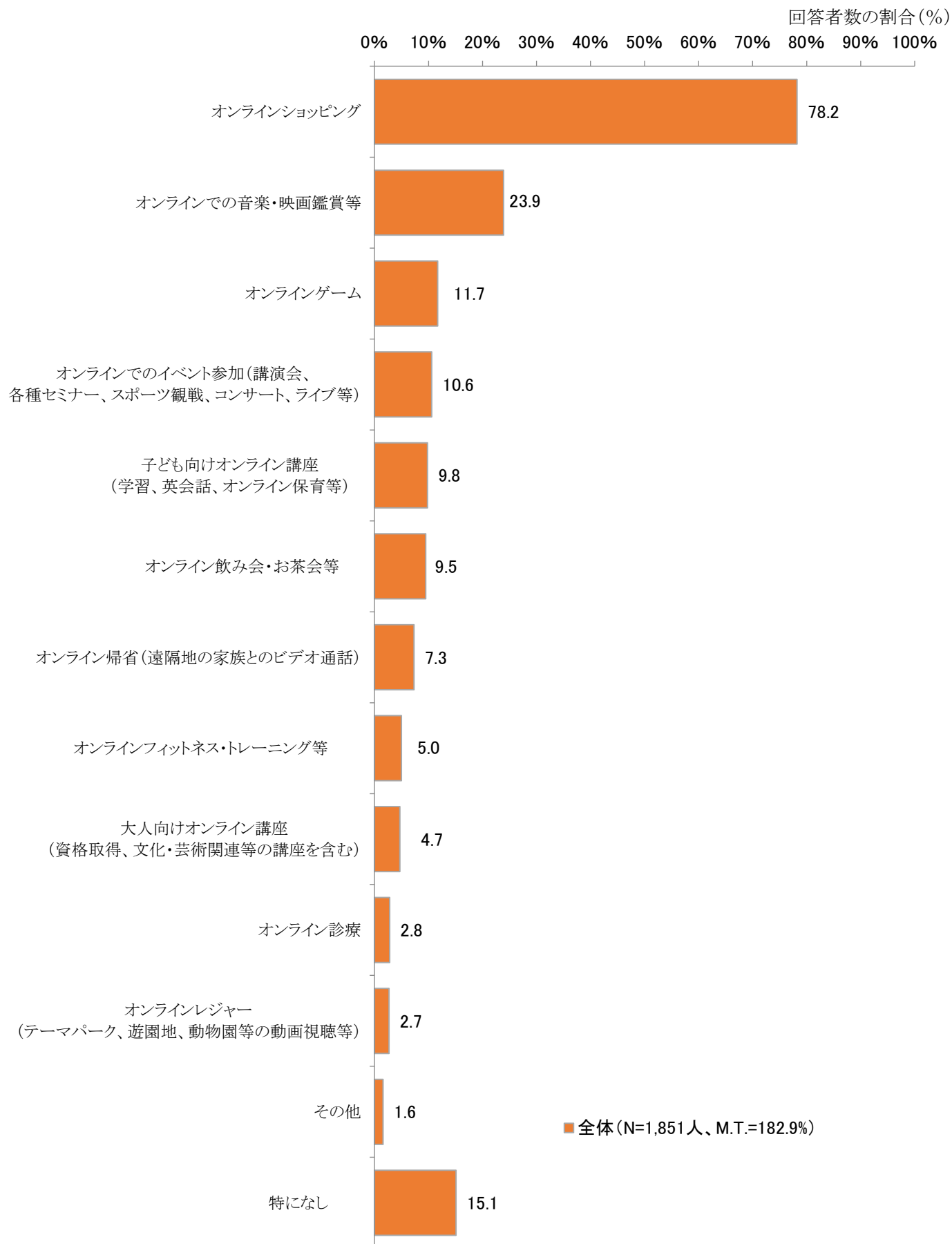
令和2年8月19日（水）



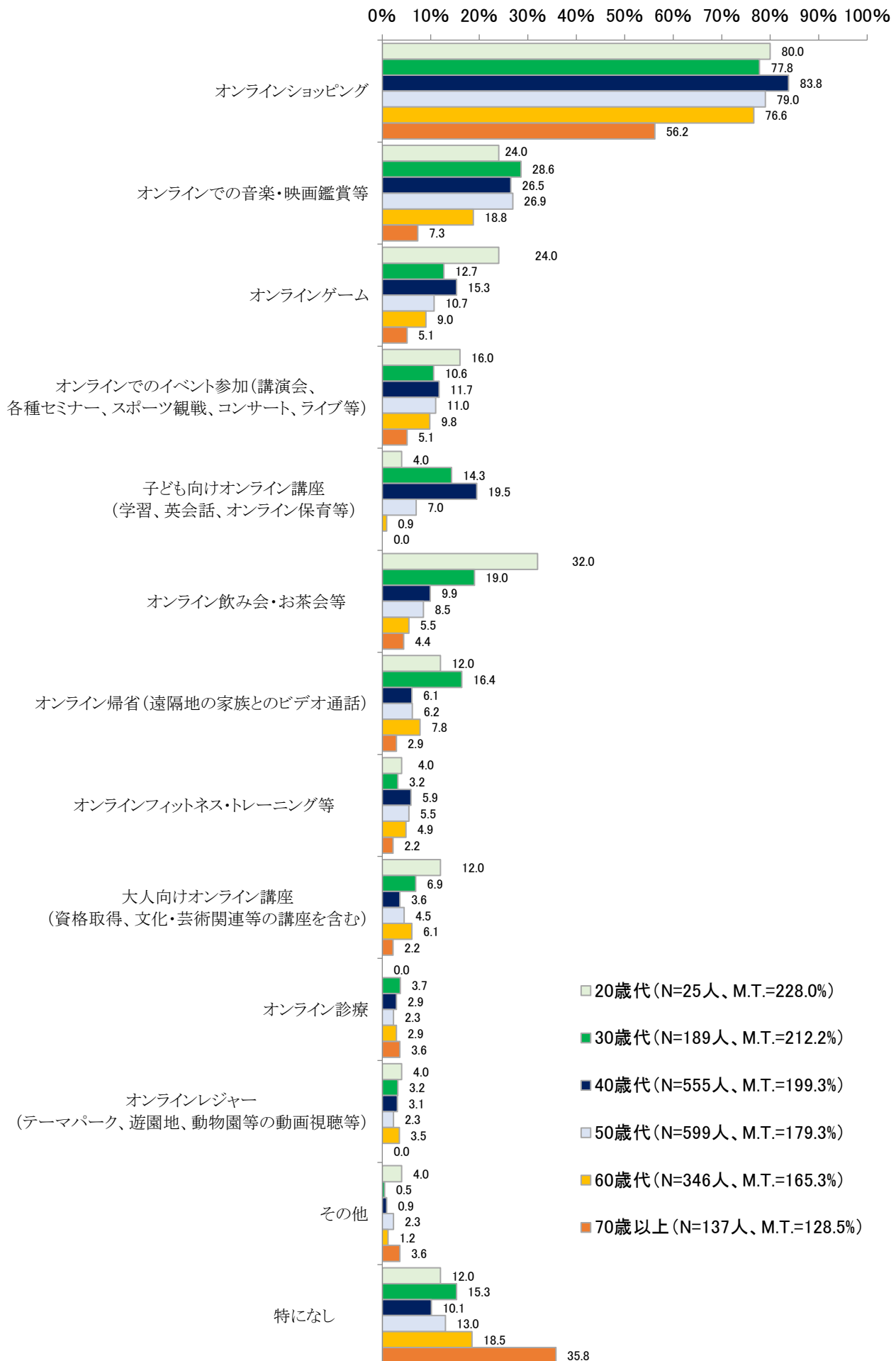
注)オンラインサービス及び外食・中食に関する意識調査は、物価モニター調査の令和2年7月調査のみの設問であったため、令和2年7月調査から当該意識調査部分を抜粋し、確報として数値を更新した上で、参考として公表するものである。

2. 意識調査結果

問1 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を予防する「新しい生活様式」においては、買物・娯楽や会議におけるオンラインの活用が提言されています。以下のオンラインサービスのうち、あなたがこの1～2か月程度の間にご利用したことがあるものは何ですか。該当するものを全て選んでください。

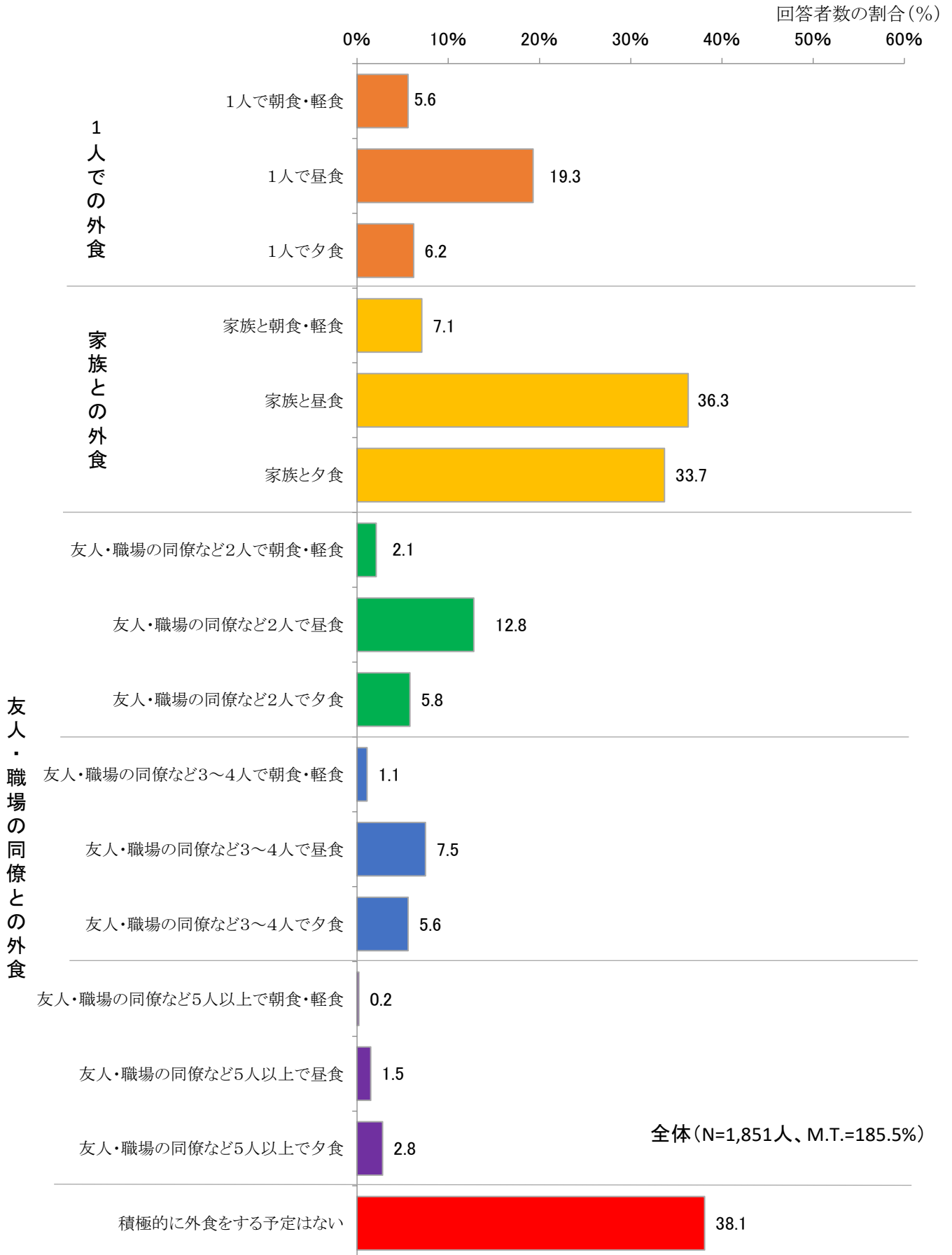


<(参考)年代別>

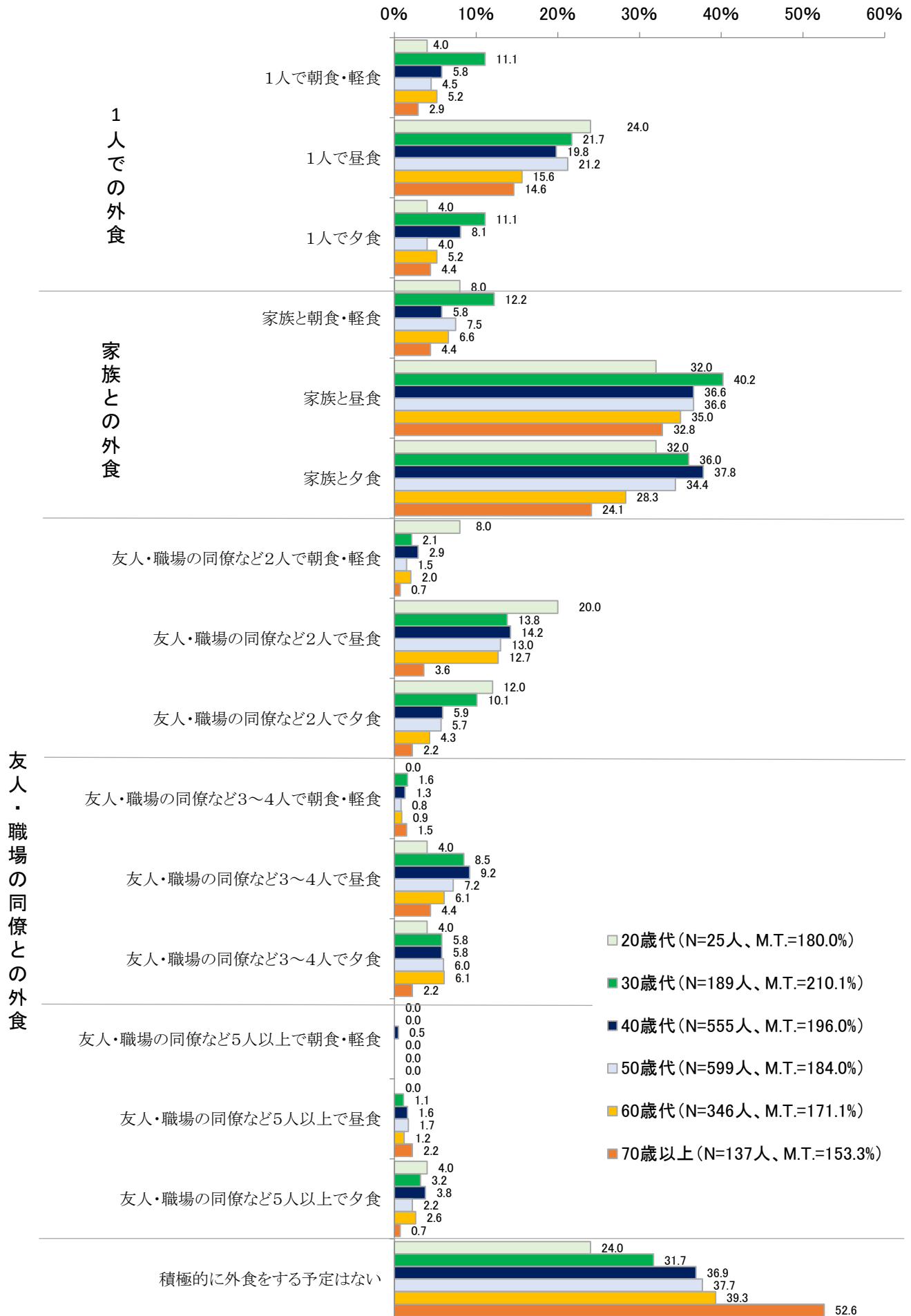


問2 外食について伺います。次のうちあなたは今後1か月程度の間どのような場面で外食(※)をする予定ですか。該当するものを全て選んでください。

(※) 食堂・レストラン、喫茶店、ファーストフード店等を含む飲食店の店舗での飲食

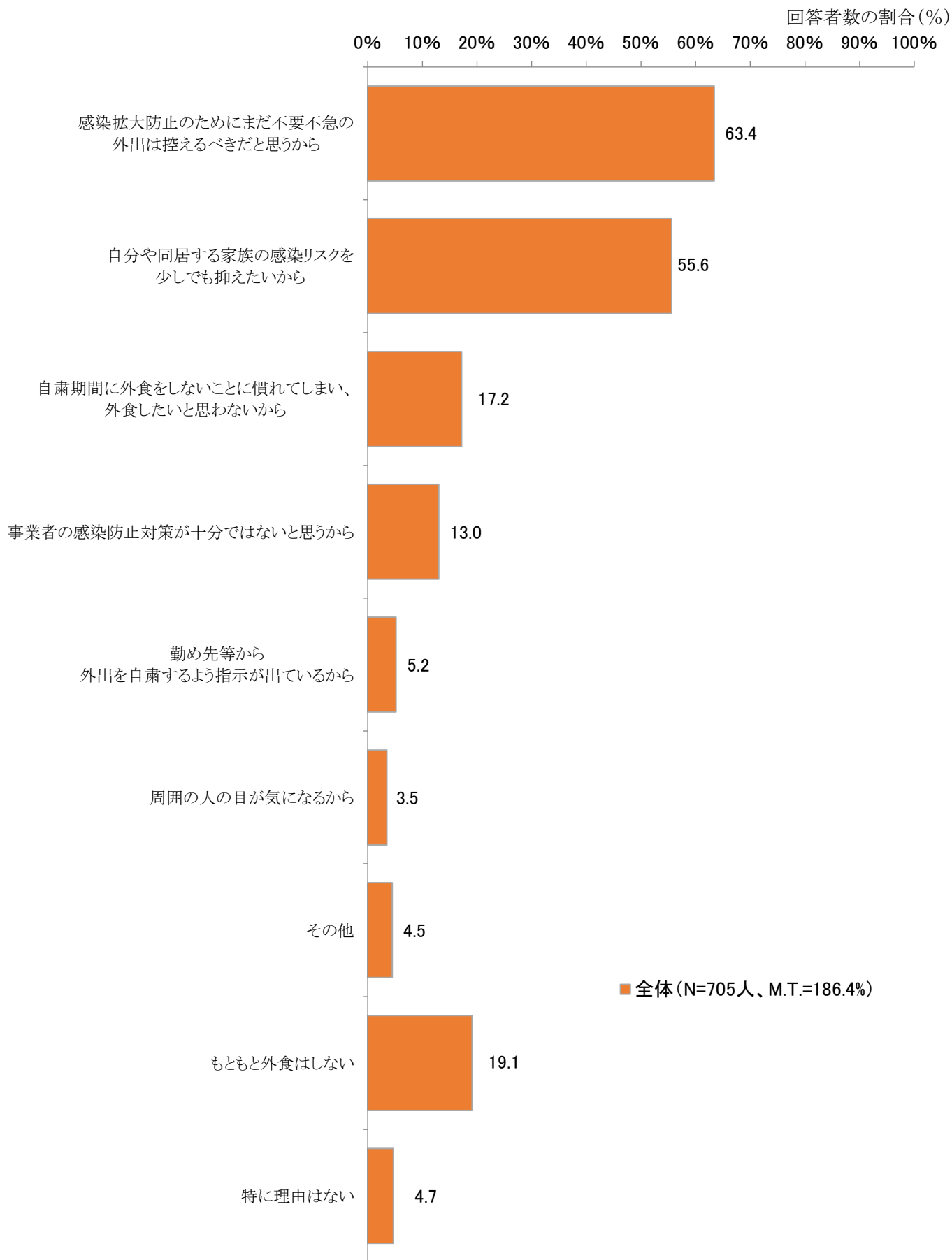


<(参考)年代別>



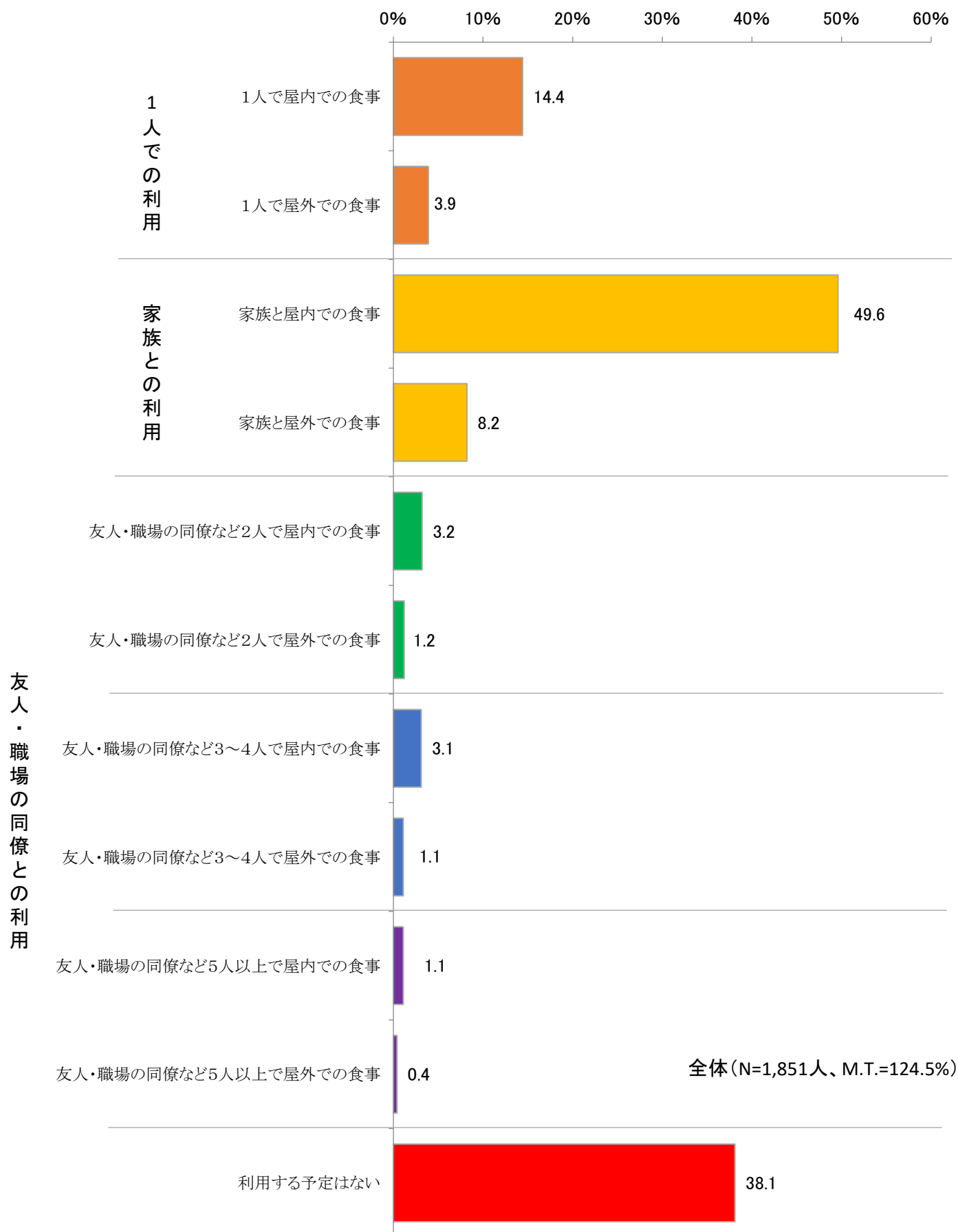
(問2で「積極的に外食をする予定はない」を選んだ方がお答えください。)

問3 あなたが積極的に外食を予定しない理由は何ですか。該当するものを全て選んでください。

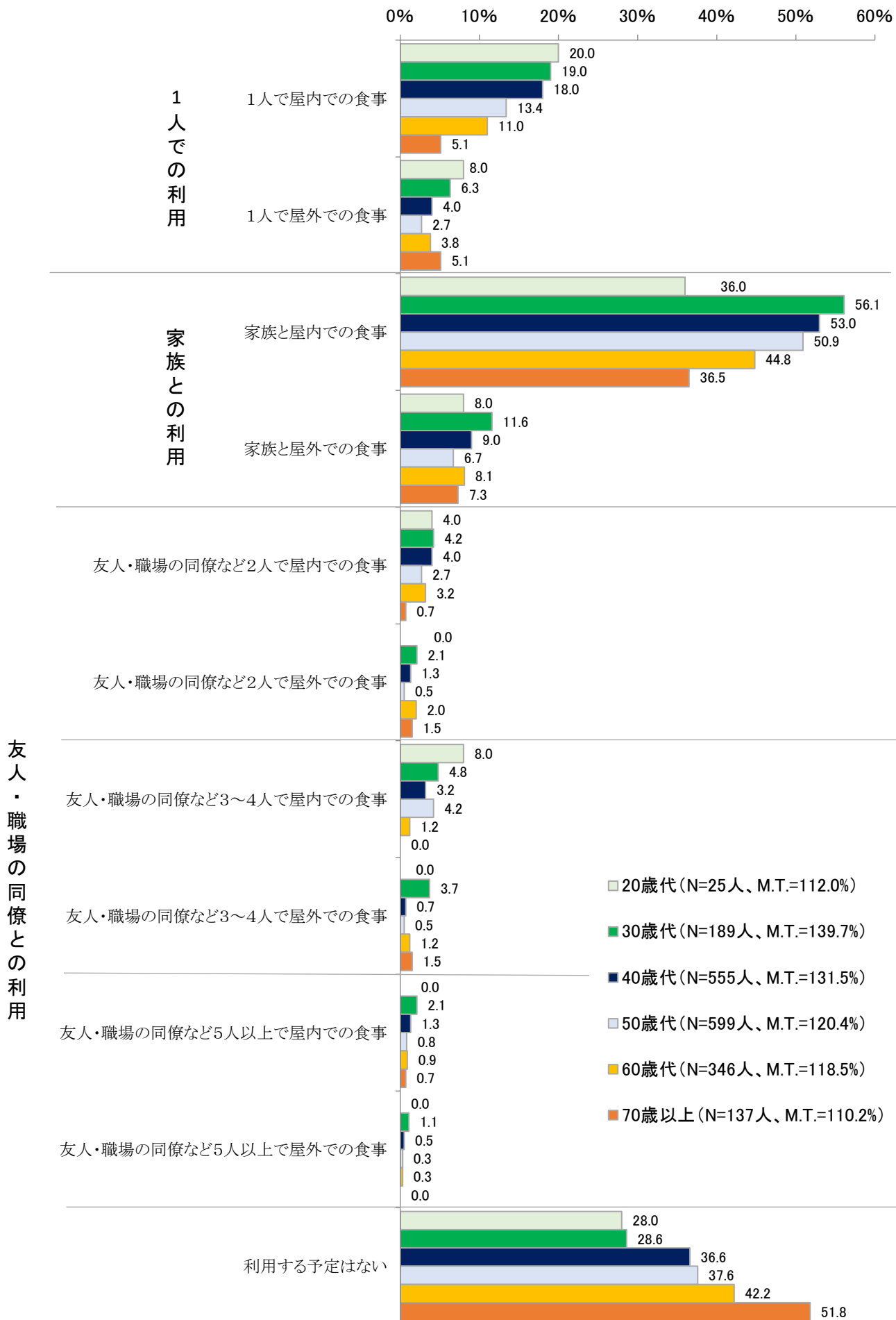


問4 テイクアウトやデリバリーについて伺います。次のうちあなたは今後1か月の間にどのような場面でテイクアウトやデリバリーを利用する予定ですか。該当するものを全て選んでください。

回答者数の割合(%)



<(参考)年代別>



2. 7月調査(確報)の回答者の属性

7月調査の回答者数: 1,851人

①性別

男性	576人 (31.1%)
女性	1,275人 (68.9%)

②年齢

20～29歳	25人 (1.4%)
30～39歳	189人 (10.2%)
40～49歳	555人 (30.0%)
50～59歳	599人 (32.4%)
60～69歳	346人 (18.7%)
70歳以上	137人 (7.4%)

③職業

正社員	511人 (27.6%)
正社員以外の被雇用者	534人 (28.8%)
会社、団体などの役員	14人 (0.8%)
自営業	66人 (3.6%)
専業の主婦・主夫	534人 (28.8%)
学生	7人 (0.4%)
無職	159人 (8.6%)
その他	26人 (1.4%)

④居住地方

北海道	81人 (4.4%)
東北地方	127人 (6.9%)
関東地方	632人 (34.1%)
北陸甲信越地方	116人 (6.3%)
中部地方	221人 (11.9%)
近畿地方	306人 (16.5%)
中国地方	112人 (6.1%)
四国地方	61人 (3.3%)
九州・沖縄地方	195人 (10.5%)

⑤居住形態

単身	137人 (7.4%)
二人暮らし	611人 (33.0%)
三人暮らし	532人 (28.7%)
四人暮らし	420人 (22.7%)
五人以上	151人 (8.2%)

⑥世帯年収

300万円未満	274人 (14.8%)
300～500万円	504人 (27.2%)
500～700万円	500人 (27.0%)
700～1,000万円	364人 (19.7%)
1,000万円以上	208人 (11.2%)